

令和6年度滋賀県水産試験場  
水産談話会

日時：令和7年3月4日（火）9:00～17:00

場所：滋賀県水産試験場 2階会議室

[午 前 の 部：9時～12時]

- ・開 会
- ・挨拶 水産試験場長 酒井明久
- ・研究発表（発表12分、質疑3分）
  1. 漁獲物からみる2024年のホンモロコ ～痩せホンモロコが多すぎる？～ 寺井章人
  2. 赤野井湾に放流された水田育成ニゴロブナの追跡 片岡佳孝
  3. ニゴロブナ稚魚・幼魚の成育状況および消化管内容物の調査 杉江天音
  4. 電気ショッカーボートでオオクチバスを効果的に捕獲できる条件 山本充孝
- 休 憩
- 5. 漁期前後の資源調査でみえてきた”良い”シジミ漁場とは 孝橋賢一
- 6. 瀬田川におけるシジミ資源の動態と次年度予測 大植伸之
- 7. 湖底の砂礫から微小な稚貝を選りだす新たな方法 井戸本純一
- 8. コテナ垂下による淡水真珠母貝の稚貝生産—殻長2cmを目指して— 久米弘人

[午 後 の 部：13時～17時]

9. ビワマスの胃内容物組成に基づく2024年のビワマス漁況の評価 大前信輔
  10. 2024年12月のアユ漁況予測のふりかえり 谷口皆人
  11. 天然河川におけるアユ産卵数と水温の関係 尾崎友輔
  12. なぜ湖産アユは異型細胞性鰓病を発症しないのか 菅原和宏
- 休 憩
13. アマゴとイワナの稚魚放流における放流時期の検討 幡野真隆
  14. 溪流遊漁者に対するアンケート調査結果 吉岡 剛
  15. 湖底耕耘によって植物プランクトンを増やせるか 大山明彦
  16. 漁獲物の船上での取扱実態とICTの取組事例 臼杵崇宏

休 憩

- ・全体質疑 座長 鈴木隆夫
- ・講 評 水産試験場次長 井出充彦
- ・閉 会